

問1 中国の気候分布に関するデータによると、東部沿岸に位置するある都市は、年降水量が1000mmから2000mmの範囲にあり、かつ1月の平均気温が0度以上10度未満という特徴を持っています。この条件に当てはまる、長江の河口付近に位置する都市はどこですか。 （2020年 香川公立入試 類似）

1. 上海 2. 北京 3. シェンヤン 4. コワンチョウ

問2 各年代の人口割合を示す人口ピラミッドにおいて、2015年の中国のように、かつての多産から出生率の低下を経て、年少人口が減少する一方で労働力人口の層が厚くなっている形状を一般的に何と呼びますか。 （2022年 栃木県公立入試 類似）

1. つぼ型 2. ピラミッド型 3. 富士山型 4. 星型

問3 トルコの食文化とその背景について説明した文として、最も適切なものを選択肢から選びなさい。 （2021年 東京都公立入試 類似）

1. 歴史的にコーヒーとの関わりが深いが、共和国時代以降は自国での生産奨励もあり紅茶の消費が拡大し、羊肉やトマトを使ったスープなどが日常的に親しまれている。
2. 仏教の教えに基づき肉食を避ける習慣が定着しており、大豆製品や米を中心とした穀物料理が伝統的な食生活の基盤となっている。
3. 旧宗主国であるイギリスの文化を強く受けて紅茶が普及したが、主食はキャッサバやトウモロコシであり、沿岸部では魚介類の消費が極端に多い。
4. 冷涼な気候を活かしたライ麦の栽培が盛んであり、主食としての黒パンとともに、牛肉を主とした加工食品が輸出の大部分を占めている。

問4 東南アジアや中国南部などの1年を通じて温暖な地域で見られる、同じ農地に1年のうちに2回、同じ作物（主に稲）を栽培する農業形態を何と呼びますか。 （2020年 佐賀公立入試 類似）

1. 二期作 2. 二毛作 3. 促成栽培 4. 輪作

問5 中国では1970年代末から「改革・開放」政策が進められ、外国企業の資本や技術を積極的に受け入れるための地域が設置されました。シェンチェン（深セン）やアモイ（廈門）といった都市が含まれる、南部の沿海部に設けられたこの地域の名称を答えなさい。 （2025年 千葉公立入試 類似）

1. 経済特区 2. 特別行政区 3. 民族自治区 4. 経済開放区

問6 モンゴルなどの乾燥した高原地帯で見られる、特定の場所に定住せず、家畜とともに草や水を求めて移動を繰り返す伝統的な牧畜の形態を何といいますか。 （2016年 大阪公立入試 類似）

1. 遊牧 2. 移牧 3. 放牧 4. 酪農

問7 1990年から2013年にかけての世界のエネルギー供給と経済状況について述べた文章のうち、インドの特徴として正しいものはどれですか。なお、2013年時点の統計において、カナダとインドを比較したものとします。 （2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 1人あたり国民総所得と原油自給率がともにカナダより低い
2. 1人あたり国民総所得はカナダより高いが、原油自給率は低い
3. 1人あたり国民総所得はカナダより低い
4. 1人あたり国民総所得と原油自給率がともにカナダより高い
1. 一次エネルギー国内供給量は約2.5億tから約8億tへと急増している。
2. 一次エネルギー国内供給量は1990年以降減少傾向にある。
3. 一次エネルギー国内供給量の増加幅はカナダより小さい。
4. 一次エネルギー国内供給量は1990年から2013年にかけて横ばいで推移している。

問8 サウジアラビアが位置するアラビア半島の自然環境と気候について、正しい組み合わせはどれですか。 （2025年 長野公立入試 類似）

1. アラビア半島 - 乾燥帯（砂漠気候）
2. インドシナ半島 - 熱帯（熱帯雨林気候）
3. スカンジナビア半島 - 亜寒帯（冷帯湿潤気候）
4. イタリア半島 - 温帯（地中海性気候）

問9 東南アジアの国々の中で、人口は約530万人と周辺のフィリピンやベトナム、マレーシアに比べて少ないものの、経済的な豊かさを示す「1人あたりのGDP（国内総生産）」がこれらの国々を大きく上回り、最大となっている国はどこですか。また、その国の輸出入において第1位の貿易相手となっている国を答えなさい。 （2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 国名：シンガポール、貿易相手国：マレーシア
2. 国名：シンガポール、貿易相手国：日本
3. 国名：フィリピン、貿易相手国：日本
4. 国名：マレーシア、貿易相手国：ベトナム

問1 インドは近年、世界有数の国内総生産（GDP）を誇る経済大国となりましたが、1人あたりの国内総生産を計算すると、他の主要経済国に比べて低い数値にとどまっています。このように、国の経済規模は大きいのに、1人あたりの数値が低くなる背景として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 高山公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 分母となる総人口が極めて多いため、国民1人に行き渡る経済的豊かさが統計上小さくなるから | 2. 輸出の大部分をコーヒー豆やカカオなどの特定の農産物に依存するモノカルチャー経済だから | 3. 国内に石油や鉄鉱石などの天然資源が全く存在せず、すべての原材料を輸入に頼っているから | 4. 経済成長が1980年代で止まっており、2000年代以降は国内総生産が減少し続けているから |
|--|---|---|---|

問2 東南アジアの国々に加え、日本、オーストラリア、アメリカ、カナダ、ロシア、中国、韓国などが含まれる、太平洋を囲む広範囲の国々による経済協力の枠組みを日本語で何というか。（2016年 北海道公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------|--------------|-------------------|-------------|
| 1. アジア太平洋経済協力会議 | 2. 東南アジア諸国連合 | 3. 環太平洋パートナーシップ協定 | 4. 北米自由貿易協定 |
|-----------------|--------------|-------------------|-------------|

問3 東南アジア諸国連合（ASEAN）の一員であるベトナムの経済的な特徴について、各国の経済状況を説明した次の文のうち、ベトナムに該当するものを一つ選びなさい。（2021年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 外国からの直接投資や企業進出を積極的に受け入れることで、工業化を推進している。 | 2. ペルシア湾岸に位置する資源国であり、原油の輸出が国家財政の大部分を占めている。 | 3. 欧州連合（EU）に加盟しており、共通通貨の導入によって近隣諸国との経済統合を進めている。 | 4. アンデス山脈などの広大な高地において、伝統的な放牧を中心とした産業を営んでいる。 |
|--|--|---|---|

問4 2017年の統計において、鉄鉱石の輸入量のシェアが世界全体の68.2%に達し、2位の日本（8.0%）を大きく引き離して世界最大となっている国と、その背景として正しい説明はどれですか。（2021年 京都公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 中国 — 急速な工業化や都市開発にともない、鋼鉄の原料となる資源の需要が爆発的に増加したため。 | 2. オーストラリア — 自国に鉄鉱石が全く存在しないため、ブラジルなどから大量に輸入して工業製品を製造しているため。 | 3. 中国 — 資源の輸出货量でも世界最大を目指しており、輸入した鉄鉱石をそのまま他国へ転売する中継貿易が盛んなため。 | 4. 日本 — 高度経済成長期以降、現在も鉄鉱石の輸入量が中国を上回るペースで増え続けているため。 |
|--|---|---|---|

問5 インドネシアやタイなどの国々が加盟する東南アジア諸国連合（ASEAN）が、その結成や活動において重視している点として、最も適切な説明を選択してください。（2023年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|---|--|
| 1. 経済、社会、文化面での協力を促進し、地域の平和と安定を維持すること | 2. 加盟国間で共通の通貨を導入し、政治と経済の完全な統合を目指すこと | 3. 太平洋を取り囲む国々全体の経済的な結びつきを強め、自由貿易を推進すること | 4. 特定の資源の産出量を制限することで、国際市場における取引価格の安定をはかること |
|--------------------------------------|-------------------------------------|---|--|

問6 中国において1970年代末から2015年まで実施された、急激な人口増加を抑えるための「一人っ子政策」と、その後の社会状況について述べた文として、最も適切なものを選択しなさい。（2020年 山口公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 人口の抑制には成功したが、現在は急速な少子高齢化が進み、将来の労働力不足が課題となっている。 | 2. 人口抑制の効果がほとんど見られなかったため、現在も都市部に限って継続されている。 | 3. 経済特区での労働力を確保するために、農村部から都市部への移住を強制的に制限する制度であった。 | 4. 外国企業の誘致を目的として、都市部の家庭に子どもを一人にするよう義務付けた制度である。 |
|---|---|---|--|

問7 インドネシアなどの熱帯地域で見られる、あぶらやしを生産する「プランテーション」と呼ばれる農業形態の説明として、最も適切なものはどれですか。（2024年 長崎公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. かつての植民地支配を背景に、現地の安価な労働力と欧米の資本・技術を用いて、特定の輸作物物を大規模に栽培する農業。 | 2. 自給自足を目的に、限られた家族労働力を用いて、多種類の穀物や野菜を小規模な農地で栽培する農業。 | 3. 乾燥した気候に適応するため、地下水路やオアシスの水を利用して、小麦やナツメヤシなどを栽培する農業。 | 4. 先進国の大都市近郊において、土地を高度に利用し、消費者の需要に合わせて野菜や花などを生産する農業。 |
|---|--|--|--|

問8 中国政府が沿岸部の特定の地域を経済特区に指定し、外国企業に対して税制上の優遇措置を与えた主な目的として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 外国からの資本や高度な技術を導入することで、自国の工業化と経済発展を促進するため | 2. 国内の農村部から都市部への人口移動を厳しく制限し、食料自給率を維持するため | 3. 特定の地域において少数民族の伝統的な文化や言語を保護し、高度な自治を認めるため | 4. 外国製品に対する関税を高く設定することで、国内の伝統的な地場産業を保護するため |
|---|--|--|--|

問1 インドにおける宗教別の人口構成について、その割合の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 兵庫公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 人口の約80パーセントをヒンドゥー教徒が占め、次いで約15パーセントをイスラム教徒が占めている。 | 2. 仏教の発祥地であるため、現在でも人口の約80パーセントが仏教を信仰している。 | 3. かつてイギリスの植民地であったため、キリスト教徒が人口の約80パーセントに達している。 | 4. 歴史的に西アジアとの交流が盛んであったため、イスラム教徒が人口の約80パーセントを占めている。 |
|---|---|--|--|

問2 中国における農業の特色について、北東部から中東部にかけての比較的降水量の少ない地域で、主食の原料として盛んに生産されている農作物を答えなさい。（2022年 和歌山公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|------|------|---------|
| 1. 小麦 | 2. 米 | 3. 茶 | 4. 天然ゴム |
|-------|------|------|---------|

問3 インドにおいて、ヒンドゥー教徒が「聖なる川」として崇め、身を清めるために沐浴を行うことで知られる、インド北東部を流れる河川の名称を選択してください。（2018年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|----------|----------|---------|------------|
| 1. インダス川 | 2. ガンジス川 | 3. メコン川 | 4. ブラマプトラ川 |
|----------|----------|---------|------------|

問4 1980年のインドネシアでは、原油や天然ゴムといった原料・燃料の輸出が中心でしたが、2016年には輸出総額が約15倍に拡大し、機械類が輸出額の約4割を占めるようになるという大きな変化が見られました。このように、産業の中心が農林水産業や資源採掘から製造業へと移り変わる現象を何といいいますか。（2019年 山形県公立入試 類似）

- | | | | |
|--------|-----------|-----------------|----------|
| 1. 工業化 | 2. 農業の多角化 | 3. モノカルチャー経済の継続 | 4. 輸入代替化 |
|--------|-----------|-----------------|----------|

問5 農作物の生産量においてアジア諸国が上位を占めている「米」の栽培について、その背景や特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2020年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 単位面積あたりの生産力が高く、人口が多い地域の主食として適している。 | 2. 夏の降水量が少ない乾燥した地域での大規模な栽培に適している。 | 3. 生産されたものの大部分が、家畜の飼料として先進国へ輸出される。 | 4. 生産量の大部分が国際的な貿易に回される、代表的な工芸作物である。 |
|---------------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|

問6 ユーラシア大陸の中央部に位置し、北側をロシア、南側を中国という2つの大国に挟まれた広大な国土を持つ東アジアの国を、次の中から選びなさい。（2016年 愛媛公立入試 類似）

- | | | | |
|---------|-------|----------|----------|
| 1. モンゴル | 2. タイ | 3. フィリピン | 4. ノルウェー |
|---------|-------|----------|----------|

問7 スリランカの産業構造に関する説明として、歴史的な背景と現代の状況を正しく組み合わせたものはどれですか。（2024年 新潟県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 植民地時代から続く茶のプランテーション農業に加え、近年は衣類製品の輸出が主要な産業となっている。 | 2. 広大な国土を活かした小麦の生産が盛んで、近年はIT産業が輸出額の大部分を占めている。 | 3. ガンジス川下流の肥沃な土地でジュートを生産し、世界最大の衣類輸出拠点へと成長した。 | 4. インダス川の灌漑を利用した綿花栽培が盛んで、古くから綿織物の輸出を独占している。 |
|---|---|--|---|

問8 インドでは情報通信技術（ICT）産業が急速に発展していますが、その要因の一つとして、数学の教育水準が高いことのほかに、技術者の多くが共通の言語としてある外国語を使いこなせることが挙げられます。かつてイギリスの植民地であった歴史的背景から、ビジネスや教育の場で広く普及しているこの言語は何ですか。（2020年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|-----------|----------|--------------|
| 1. 英語 | 2. ヒンディー語 | 3. フランス語 | 4. プログラミング言語 |
|-------|-----------|----------|--------------|

問9 中国の米の生産と流通に関する説明として、統計的な背景に基づいた正しい記述を次から選びなさい。（2018年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 世界生産量の約3割を占める世界最大の生産国であるが、巨大な国内消費のため輸出量は少ない。 | 2. 広大な土地があるものの米の自給率は低く、消費量の過半数を東南アジアからの輸入に頼っている。 | 3. 農業の近代化が遅れているため生産量は世界的に低いが、外貨獲得のために無理な輸出を行っている。 | 4. 生産された米の多くを輸出に回す「世界の食糧庫」としての役割を担っており、世界最大の輸出国である。 |
|---|--|---|---|

中学地理プリント（過去問類似）

アジア州

名前

得点

/8

問1 インドとその周辺の年間降水量を示した統計において、ガンジス川の下流域などは年間降水量が1000mmを超える非常に多い地域として示されています。このように、インドの一部で特定の時期に降水量が急増する理由として正しいものを選びなさい。（2021年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|---|
| 1. 夏に湿った空気を蓄えた季節風が、海から陸に向かって吹くため。 | 2. 夏に大陸の乾燥した空気を運ぶ季節風が、陸から海に向かって吹くため。 | 3. 冬に冷たく湿った空気を運ぶ偏西風が、インド洋から吹き込むため。 | 4. 赤道付近で発生した上昇気流により、一年中季節を問わずスコールが降るため。 |
|-----------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|---|

問2 原油の産出量が世界の上位4か国に入るほど多い一方で、国内での消費量が産出量の2倍以上に達しており、不足分を補うために4億トンを超える原油を輸入している国があります。このような資源事情を持つ国として、最も適切なものはどれですか。（2016年 福岡県公立入試 類似）

- | | | | |
|------------|------------|--------|-------------|
| 1. アメリカ合衆国 | 2. サウジアラビア | 3. ロシア | 4. アラブ首長国連邦 |
|------------|------------|--------|-------------|

問3 1980年の韓国の総輸出額は約181億ドルでしたが、2018年には6000億ドルを超え、30倍以上に拡大しています。このような経済発展の背景と特徴を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2022年 埼玉県公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 国内市場の規模に限界があったため、海外市場をターゲットとした輸出主導型の経済成長戦略をとった。 | 2. 1980年代から一貫して輸出額が減少し続けていたため、2010年代に入り急激な円安誘導を行って輸出を回復させた。 | 3. 1980年時点で既に輸出品の半数以上が機械類であったため、その高い技術力を維持することで輸出額を維持した。 | 4. 広大な国土で生産される小麦や大豆などの穀物輸出が、総輸出額の飛躍的な増加に最も大きく寄与した。 |
|--|---|--|--|

問4 タイ、インドネシア、シンガポール、フィリピン、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ラオス、ミャンマー、カンボジアの10カ国が加盟している組織の現状について、誤っている説明を選びなさい。（2023年 茨城県公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 東南アジア以外の国である日本や中国、韓国とも協力関係を築いており、首脳会議などの話し合いの場を持っている | 2. 資源開発や工業化を背景に急速な経済成長を遂げており、世界の成長センターの一つとして注目されている | 3. 域内での関税を原則として撤廃するなど、経済的な結びつきを強める「ASEAN経済共同体」を形成している | 4. ヨーロッパ連合（EU）から全ての加盟国が離脱して移籍してきたことで、近年急速に加盟国数が増加した |
|---|---|---|---|

問5 アジアの大陸東部や南部において、夏にインド洋などの海側から陸地に向かって吹き、その地域に大量の湿気をもたらして雨季を形成する原因となる風を何といいますか。（2023年 熊本県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------|--------|--------|---------|
| 1. 季節風（モンスーン） | 2. 貿易風 | 3. 偏西風 | 4. シロツク |
|---------------|--------|--------|---------|

問6 西アジアから日本へと石油を輸送する航路の概要について、地理的な位置関係を説明したものとして最も適切なものを選択肢から選びなさい。（2023年 福井公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. アラビア海からインド洋を通り、東南アジアの狭い海峡を経て、南シナ海から日本列島へと至る航路 | 2. ペルシャ湾から太平洋を北上し、ベーリング海峡を越えて北極海から日本列島へと至る航路 | 3. 紅海からスエズ運河を抜け、地中海と大西洋を横断してパナマ運河から日本列島へと至る航路 | 4. インド洋から喜望峯を回り、大西洋を北上してヨーロッパを經由し、ユーラシア大陸を北側から回る航路 |
|--|--|---|--|

問7 東南アジアのある国では、1990年代末には原油などの資源が輸出の中心でしたが、近年では輸出総額の約4割以上を機械類が占めるようになっていきます。このような産業構造の変化をもたらした背景として、日本企業の進出を促した現地の要因を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2026年 福岡公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 日本と比較して1か月あたりの平均賃金が極めて低く、安価で豊富な労働力を活用できたこと。 | 2. 原油の産出量が急激に増加し、燃料としての輸出だけでなく精製技術による工業化が進んだこと。 | 3. 日本企業の進出が減少したことで、自国の資本のみによる伝統的な軽工業が急速に発展したこと。 | 4. 農業の機械化が徹底された結果、米や天然ゴムなどの農作物の輸出割合が以前よりも大幅に高まったこと。 |
|--|---|---|---|

問8 マレーシアが多民族国家として発展してきた歴史的・社会的な背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 沖縄公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. イギリスによる植民地支配などの歴史の中で、中国やインドなどからの移民が労働力として流入した。 | 2. 熱帯地域特有の気候を利用して、中国やインドから小麦栽培の技術を持つ人々が移住した。 | 3. 国民の大部分がキリスト教を信仰しており、その布教活動のために近隣諸国から多くの人が集まった。 | 4. 偏西風の影響で海洋貿易が盛んになり、ヨーロッパから大規模な移民団が定住した。 |
|---|--|---|---|

問1 本初子午線が通る地域から、赤道の北側に広がる低緯度・中緯度地域までを含み、アフリカ大陸の北東側に位置する地球上で最大の大陸を何といいますか。（2026年 岐阜公立入試 類似）

1. ユーラシア大陸 2. 北アメリカ大陸 3. 南アメリカ大陸 4. 南極大陸

問2 西アジア地域の自然環境や産業の特色について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2016年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 季節風（モンスーン）の影響を強く受けるため、年間を通じて降水量が多く、古くから稲作が盛んである。
2. 大部分が乾燥帯に属して砂漠や草原が広がっており、石油などのエネルギー資源が豊富に産出される。
3. 北極点に近い高緯度地域であるため、一年中氷に覆われた寒冷な気候を利用した水産業が中心である。
4. 多くの島々からなる地域であり、熱帯雨林気候を活かした天然ゴムやバナナのプランテーション農業が行われている。

問3 アジアの諸地域のうち、タイ、インドネシア、ベトナムなどの国々が含まれる地域に該当するものを次の中から選びなさい。

（2021年 大分県公立入試 類似）

1. 東南アジア 2. 南アジア 3. 中央アジア 4. 東アジア

問4 ある国の経済指標について、国内総生産（GDP）は世界第2位の規模（約12兆ドル）を誇りますが、一人あたり国内総生産を見ると約8000ドルという水準に留まっています。この数値が示す、この国の経済的特徴として正しいものはどれですか。

（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 膨大な人口を抱えているため、国全体の経済規模は非常に大きいですが、国民一人あたりの平均的な豊かさは発展途上の段階にある。
2. 極端な少子高齢化によって生産年齢人口が急減しており、国全体の経済規模に対して労働者の生産性が著しく低下している。
3. 経済活動のほとんどを自給的な農業が占めており、国際市場での工業製品の取引が一人あたりの所得に反映されていない。
4. 特定の希少金属の輸出のみに依存するモノカルチャー経済であるため、国際価格の変動によって一人あたりの所得が安定していない。

問5 アジア地域で見られる、季節によって吹く方向がほぼ反対になる風を何といいますか。1月には大陸から海洋へ向かって北東の風が吹き、7月には海洋から大陸へ向かって南西の風が吹くことで、地域の降水量や農業に大きな影響を与えるものを答えなさい。（2019年 奈良公立入試 類似）

1. 季節風（モンスーン） 2. 偏西風 3. 貿易風 4. 海陸風

問6 タイなどの東南アジア大陸部の諸国では、オレンジ色の袈裟（けさ）をまとった僧侶が、修行の一環として人々の家を回って食料などの寄付を受ける光景が日常的に見られます。この宗教の名称として正しいものはどれですか。（2017年 鳥取公立入試 類似）

1. 仏教 2. イスラム教 3. ヒンドゥー教 4. キリスト教

問7 東南アジアや南アジアで見られる季節風（モンスーン）について、夏季における風の向きと、それが地域の気候に与える影響を正しく説明したものはどれですか。（2024年 群馬公立入試 類似）

1. 海から陸に向かって吹き、湿った空気を運ぶため、多くの降水をもたらす雨季の原因となる
2. 陸から海に向かって吹き、乾燥した空気を運ぶため、雨の少ない乾季の原因となる
3. 北極や南極などの高緯度地域から赤道に向かって吹き、年間を通じて地域の気温を大幅に低下させる
4. 中緯度地帯の上空を一年中西から東に向かって吹き、天気を西から東へと周期的に変化させる

問8 インドの輸出構成に関する2019年時点の説明として、その背景や特徴を正しく述べているものはどれですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）

試 類似）

1. 輸出上位にダイヤモンドや医薬品などの工業製品が含まれており、産業の高度化が進んでいる。
2. 輸出額の大部分を原油が占めており、特定の地下資源に依存するモノカルチャー経済となっている。
3. 衣服や履物などの軽工業製品が輸出の大部分を占め、安価な労働力を武器にした輸出構造である。
4. 輸出の9割以上がパソコンやスマートフォンなどの通信機器に限定されており、品目が偏っている。